

第1号議案 令和2年度事業報告及び計算書類承認の件（別紙1）

〔I〕令和2年度事業報告

1. 概況

令和2年度のが国経済社会は、新型コロナウイルス感染症に大きく揺れた年であった。累計感染者数573千人（2021年5月10日現在）、同死亡者数11.2千人（同）を数え、東京都、大阪府等で数次にわたる緊急事態宣言措置等が実施されているが、ヨーロッパ諸国のようなロックダウン方式を採用することは難しく、休業等補償も充分とは言えず、ワクチン対策の遅れもあり感染は収まっていない。政府はリモートワークの実施を推奨しているが、2020年度初に比べて実施率は低下しており十分な成果を挙げているとは言えない¹。

GDP成長率は、特に民間消費及び民間企業設備投資の大幅な落ち込みもあり、実質経済成長率は△4.6%（内閣府推計）となっている。この中で、政府は、様々なメニューの地方創生交付金により地方創生支援を行っているが、顕著な成果は現れていない。新型コロナウイルス感染症のヴェールが剥がれた後の姿を描くことは難しく、今後の地方経済が懸念される。

2. 調査研究

上記のような状況下で、対面調査を前提とする研究会の開催は殆ど困難になった。そこで、長年にわたって継続してきた都市・地域問題に関する研究活動を通じて培った学識経験者や専門家諸氏との関係を活かして、日本経済、国土計画、都市・地域問題や地域創生等に関する論文の執筆を依頼し、財団内に設けた編集委員会からの質問・回答を併せて財団HP上に掲載することにより実質的に調査研究活動を行った（内容は下記参照）。なお、新たに、デジタル化を睨んだ立法及び行政機能移転を議論する動都研究会を設置した。

（1）季刊－都市化－

- ① 「電力エネルギー」
- ② 「リーマンショックと新型コロナ」
- ③ 「BREXIT（イギリスのEUからの離脱）の衝撃」
- ④ 「株式会社の生成と変容」
- ⑤ 「石油ショックの経験のコロナ禍」

（2）論壇

- ① 「“テレワーク”と“新型コロナウイルス感染症”」
- ② 「新型コロナウイルス感染症にみる国と地方の関係、都政の今後」
- ③ 「新型コロナウイルスと経済政策」
- ④ 「『新型コロナウイルス』の国土政策的課題」

¹ 実施率：政府目標70%、年度末実施率25%。

- ⑤ 「アフターコロナ社会ー東京一極集中はどう変わるか」
- ⑥ 「新型コロナウイルスに係る東京都の財政対応と今後の課題」
- ⑦ 「紆余曲折の大都市制度改革」
- ⑧ 「次世代都市づくり（都市 DX）を考える」
- ⑨ 「地域創生の現場からー多くを学んだ 40 年」
- ⑩ 「新型コロナウイルス社会における土地利用計画」
- ⑪ 「COVID-19 と『都市の文化』」
- ⑫ 「日本経済・停滞 30 年の原因」
- ⑬ 「コロナ禍対策この 1 年～残る 5 つの課題」
- ⑭ 「風土建築環境デザイン」
- ⑮ 「日本の家計貯蓄率は上昇に転じたのか？」

（3）海外新型コロナ短信

- ① イギリス 5 編
- ② フランス 3 編
- ③ ドイツ 2 編

3. 地域再生事業への提言・支援

新型コロナウイルスの影響で、現地出張が困難になってきたため、現地出張は最小限に留め²、オンライン会議等で地域再生事業への提言を行った。具体的には、兵庫県養父市の中山間農業モデルの構築（国家戦略特区事業）、同市の（ECI 方式による）市民会館建設事業、岡山市の NGO 法人アムダとの高知県・徳島県市町南海トラフ対策、滋賀県近江八幡市の官庁街整備事業、及び岩手県西和賀町の第三セクター再建事業等への現地出張・提言を行った。

4. 地域データベースの充実と活用

地域の経済社会に関する様々なデータベースの更新・充実を行った。即ち、人口、労働、県民生産、事業所、農林水産、観光、等の広範囲にわたる地域データの整備・データ補充を行った。当年度は、新型コロナウイルスによる人口移動の状況関連データの整備を重点的に行った。

5. 社会への情報発信

前述のように、都市再生、地域再生等財団で調査研究した成果を、HP 等を活用して広く社会に情報発信を行った。財団季刊「都市化」5 編、論壇 15 編を掲載した。更に、日刊建

² 地域再生支援のための出張：①近江八幡市：3 回、②養父市：3 回、③岩手県西和賀町 3 回、④鳥取県：1 回。

設工業新聞「所論諸論」に5回のコラム掲載³を行うとともに、地域経済データについては、問い合わせがあったところへのデータ提供等を行った。

II. 【庶務事項】

1. 理事会及び評議員会等の開催

(1) 第36回 理事会（書面開催）

日 時：令和2年7月8日（水）

議 題：「令和元年度事業報告及び計算書類承認の件」
「令和元年度公益目的支出計画等実施報告の件」
「調査研究テーマ選定委員会委員全員の任期満了に伴う全委員選任の件」
「定時評議員会招集の件」
「業務報告理事会開催の件」

(2) 第37回 理事会

日 時：令和2年7月28日（火）14：00～14：20

場 所：海運クラブ会議室

議 題：「理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」

(3) 第16回 評議員会

日 時：令和2年7月28日（木）14：30～14：50

場 所：海運クラブ会議室

議 題：「令和元年度事業報告及び計算書類（決算書）承認の件」

(4) 第38回 理事会（書面開催）

日 時：令和3年1月5日（火）

議 題：「小野寺評議員ご逝去の件」

「評議員候補者に倉橋 透氏を推薦する件」

(5) 令和3年度の調査研究テーマ選定委員会

日 時：令和3年1月26日（火）14：00～16：00

場 所：海運クラブ会議室

議 題：令和3年度の調査研究テーマの選定

³ 2020/5：「新型コロナとリーマンショック」 2020/7：「新型コロナとリーマンショックⅡ」
2020/9：「新型コロナと経済対策」 2020/11：「新型コロナと社会的共通資本」 2021/3：「新
型コロナと都市文化」

(6) 第39回理事会(書面開催)

日時: 令和3年3月1日(月)

議題: 「令和2年度事業報告及び令和2年度決算見込報告の件」

「令和3年度事業計画及び令和3年度収支予算承認の件」

「評議員会開催の件」

「令和2年度業務報告理事会開催の件」

(7) 第17回評議員会

日時: 令和3年3月12日(金) 14:00~14:50

場所: 海運クラブ会議室

議題: 「小野寺評議員ご逝去報告の件」

「倉橋 透氏を小野寺評議員の後任評議員として選任する件」

「令和2年度事業報告及び令和2年度決算見込報告の件」

「令和3年度事業計画及び令和3年度収支予算承認の件」

「理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」

(8) 第40回理事会

日時: 令和3年3月12日(金) 15:00~15:30

場所: 海運クラブ会議室

議題: 「理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告の件」